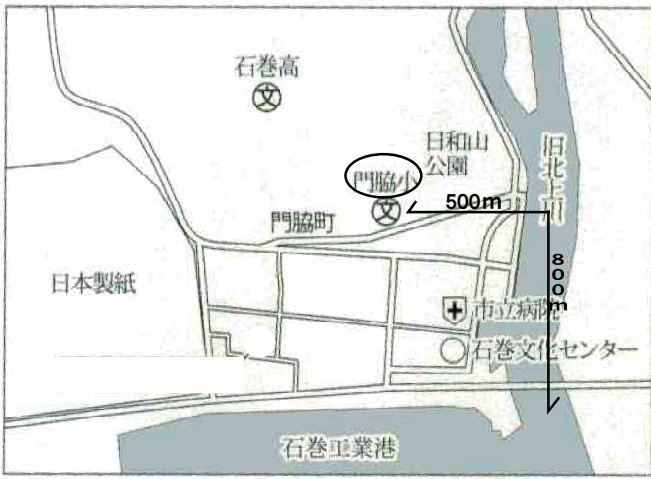


田尻町議会超党派 4 人の議員で（小川含む）

※いわき市での
減災・防災研修報告は次回に

23 日宮城県石巻市・24 日福島県いわき市へ減災・防災研修に行ってきました



被災した石巻市立門脇小学校校舎前で 鈴木洋子氏

「小川ゆうじの
ぶん
赤旗」の
読者だより

小川・吉開 検索

田尻町支部党活動募金
1口200円のお願

なんでも相談は
月・水・金の
午前10時〜正午
465-9939

3月の弁護士相談は
8日(金)
夕方6時〜8時
事前予約が必要です

【この目で見てきた】

2年たっても遅れている被災地の復旧・復興 主な原因は国の復興支援の遅れ

桜が満開の日和山公園の高台からながめた一番大きな建物―市民病院はようやく解体が始まったところ、文化センターは手つかずのまま。国が市まかせにしているからです。門脇小学校から浜側は、跡地が広がっている。高台移転のため、大規模な公園になるといふ。教室に車がつっこみ、教室内で何人もが亡くなっていた門脇小は、解体が保存か、議論が続いているといふ。

門脇小学校では地震発生時、1・2年生は、5校時で下校。3年生から6年生までは6時間目終了直前であり、校内にいた児童242名は裏の日和山に避難して無事。自宅にいた児童、及び下校中の児童ら74人は、家族や地域の方とともに学校に戻り、校庭で他の児童と合流し、一緒に日和山へ登りました。当時、校

状況に応じて、避難場所を変え、全児童名簿で児童の安全を確認、保護者への引き渡しや避難所を確保し誘導した
石巻市立門脇小前学校前校長 鈴木洋子氏

格安航空会社「ピーチ」が仙台便を就航させたキャンペーンを利用し、かつ鈴木洋子氏に、語り部を独自に依頼するなど、2年目の被災現地を見聞し、田尻町の防災・減災に役立てようと小川、坂口、東、

必ず起こる東南海・南海地震。田尻町でも実践的な訓練を
私たちは、鈴木氏といっしょに当時の避難経路を歩きました
鈴木氏「普段の訓練を徹底的に、真剣に行うことが大切であると実感」
鈴木氏は宮城県沖地震が近い将来99%起こると言われていたため、校長として赴任した際、安全主任にまず「子どもの命を守る」という視点から、実践的な避難訓練にすること、新たに引き渡しの訓練計画をたてるように避難訓練等の計画の見直し、さらに、日常の生活指導がすべての基盤であることから、これを重視した教育活動になるように指示したと言います。初めて引き渡し訓練を実施した日はとても暑

ご案内
第2回
「改革ビジョンを語り、日本の前途を語り合う集い」
4月29日（月・祝）午前10時30分～
吉見集会所 ぜひ、ご参加ください
内容
・憲法96条改定の問題点は？
・学校教育から「いじめ」・「体罰」・暴力を一掃するためには？